



2023年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

2023年2月10日

上場会社名 株式会社ビー・エム・エル 上場取引所 東
コード番号 4694 URL <https://www.bml.co.jp/>
代表者 (役職名)代表取締役社長 (氏名)近藤 健介
問合せ先責任者 (役職名)取締役専務執行役員 (氏名)武部 憲尚 (TEL)03(3350)0111
四半期報告書提出予定日 2023年2月14日 配当支払開始予定日 —
四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無
四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2023年3月期第3四半期の連結業績(2022年4月1日~2022年12月31日)

(1) 連結経営成績(累計) (%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2023年3月期第3四半期	123,935	△9.3	20,430	△42.5	20,583	△44.0	13,341	△44.5
2022年3月期第3四半期	136,710	39.1	35,517	178.7	36,788	178.3	24,054	178.1

(注) 包括利益 2023年3月期第3四半期 13,603百万円(△44.8%) 2022年3月期第3四半期 24,640百万円(179.2%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2023年3月期第3四半期	338.51	338.31
2022年3月期第3四半期	592.29	591.84

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2023年3月期第3四半期	167,286	125,796	72.7
2022年3月期	179,200	121,684	64.8

(参考) 自己資本 2023年3月期第3四半期 121,558百万円 2022年3月期 116,163百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2022年3月期	—	35.00	—	85.00	120.00
2023年3月期	—	40.00	—	—	—
2023年3月期(予想)	—	—	—	60.00	100.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 有

3. 2023年3月期の連結業績予想(2022年4月1日~2023年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	154,000	△17.2	22,000	△55.0	22,500	△55.9	14,500	△57.0	368.19

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無
(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)
新規 — 社、除外 — 社

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有

② ①以外の会計方針の変更 : 無

③ 会計上の見積りの変更 : 無

④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）

2023年3月期3Q	42,613,626株	2022年3月期	43,514,726株
2023年3月期3Q	3,333,964株	2022年3月期	3,586,202株
2023年3月期3Q	39,412,158株	2022年3月期3Q	40,613,111株

② 期末自己株式数

③ 期中平均株式数（四半期累計）

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報および合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件および業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料3ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報 (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(会計方針の変更)	8
3. その他	9
販売の状況	9

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間におけるわが国経済は、ウィズコロナの下で各種政策の効果もあって、景気の緩やかな持ち直しの動きが見られます。しかしながら、世界的な金融引締めを背景とする海外景気の下振れ、物価上昇及び供給面での制約、金融資本市場の変動等の影響に十分注意する必要があると、先行きは依然として不透明な状況です。

このような経済環境のもと受託臨床検査業界におきましては、診療報酬改定の影響に加えて、新型コロナウイルスの感染拡大に伴い医療機関を受診する患者数が弱含みで推移しております。また、同業他社との競争も続いており、事業環境としては引き続き厳しい状況にあります。

こうした中で、当第3四半期連結累計期間の業績は、売上高123,935百万円（前年同期比9.3%減）、営業利益20,430百万円（前年同期比42.5%減）、経常利益20,583百万円（前年同期比44.0%減）、親会社株主に帰属する四半期純利益13,341百万円（前年同期比44.5%減）となりました。当社グループにおきましては、既存検査の受託数は増加したものの、新型コロナウイルス関連検査の診療報酬引き下げの影響により売上高および利益ともに減少しました。

以下に事業別の概況を報告いたします。

臨床検査事業につきましては、新規獲得を図るとともに、既存ユーザーに対する新規検査項目・独自検査項目・重点検査項目拡販等の深耕営業を実施することで業績の拡大を図りました。しかしながら、新型コロナウイルス関連検査の診療報酬引き下げの影響が大きく、臨床検査事業の売上高は前年同期比10.3%の減収となりました。

食品検査事業につきましては、社会経済活動の規制が緩和され、外食産業等の店舗での営業制限が解除されたことで、食品コンサルティング・微生物検査等の食品検査が増加しました。これらにより、売上高は前年同期比6.4%の増収となりました。

以上の結果、検査事業の売上高は前年同期比9.9%の減収となりました。

医療情報システム事業では、2022年4月にリリースしたクラウド版電子カルテの販売が概ね計画通りに進捗していることや、オンライン資格確認の受注が好調なことから前年同期比8.5%の増収となりました。また、保守売上につきましても設置台数の増加に伴い堅調に推移しています。

その他事業の売上高につきましては、調剤薬局事業における診療報酬(薬価)引き下げの影響により、前年同期比0.2%の減収となりました。

(2) 財政状態に関する説明

資産、負債及び純資産の状況

当第3四半期連結会計期間末の連結財政状態は、総資産167,286百万円（前期末比11,914百万円減）、純資産125,796百万円（前期末比4,112百万円増）、自己資本比率72.7%（前期末比7.8%増）となっています。

主な増減項目は、資産の部では流動資産で現金及び預金が7,195百万円、受取手形及び売掛金が6,140百万円、それぞれ減少しています。負債の部では流動負債で未払法人税等が12,397百万円減少しています。純資産の部では利益剰余金が5,683百万円増加しています。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

① 通期の連結業績予想

2022年11月11日発表の予想を変更していません。

② 配当予想の修正

2023年3月期 配当予想の修正

	年間配当金		
	第2四半期末	期末	合計
前回公表予想 (2022年5月13日公表)	40円00銭	40円00銭	80円00銭
今回修正予想	—	60円00銭 (普通配当40円00銭) (特別配当20円00銭)	100円00銭 (普通配当80円00銭) (特別配当20円00銭)
当期実績	40円00銭	—	—
(ご参考)前期実績 (2022年3月期)	35円00銭	85円00銭 (普通配当35円00銭) (特別配当50円00銭)	120円00銭 (普通配当70円00銭) (特別配当50円00銭)

配当予想修正の理由

当社は、株主のみなさまへの適切な利益還元を経営における重要課題のひとつとして認識しており、安定配当の維持、継続を基本方針としております。

期末の配当金につきましては、第3四半期までの連結業績、進捗状況を踏まえて検討し、配当予想を普通配当40.00円に特別配当20.00円を加え、1株あたり60.00円とすることといたします。

※ 上記予想は、現時点において入手可能な情報に基づき判断したものであり、実際の業績は、今後様々な要因によって予想数値と異なる可能性があります。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2022年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2022年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	92,126	84,930
受取手形及び売掛金	36,405	30,265
商品及び製品	467	188
仕掛品	749	687
原材料及び貯蔵品	3,659	4,435
その他	3,737	4,684
貸倒引当金	△75	△70
流動資産合計	137,070	125,121
固定資産		
有形固定資産		
その他(純額)	32,337	33,517
有形固定資産合計	32,337	33,517
無形固定資産		
その他	3,973	4,311
無形固定資産合計	3,973	4,311
投資その他の資産		
その他	5,903	4,415
貸倒引当金	△83	△79
投資その他の資産合計	5,819	4,336
固定資産合計	42,130	42,165
資産合計	179,200	167,286
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	21,672	22,382
未払法人税等	12,600	203
賞与引当金	3,616	3,004
その他	14,132	10,076
流動負債合計	52,022	35,667
固定負債		
退職給付に係る負債	2,616	2,625
役員退職慰労引当金	214	215
その他	2,662	2,981
固定負債合計	5,494	5,822
負債合計	57,516	41,489

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2022年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2022年12月31日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	6,045	6,045
資本剰余金	6,646	6,646
利益剰余金	110,458	116,142
自己株式	△8,057	△8,081
株主資本合計	115,094	120,753
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	453	268
退職給付に係る調整累計額	616	536
その他の包括利益累計額合計	1,069	804
新株予約権	35	25
非支配株主持分	5,485	4,212
純資産合計	121,684	125,796
負債純資産合計	179,200	167,286

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第3四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2021年4月1日 至 2021年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年12月31日)
売上高	136,710	123,935
売上原価	73,327	75,066
売上総利益	63,382	48,869
販売費及び一般管理費	27,865	28,439
営業利益	35,517	20,430
営業外収益		
その他	1,326	305
営業外収益合計	1,326	305
営業外費用		
補助金返還額	0	87
その他	54	63
営業外費用合計	55	151
経常利益	36,788	20,583
特別利益		
投資有価証券売却益	—	215
抱合せ株式消滅差益	20	—
その他	1	2
特別利益合計	22	217
特別損失		
固定資産除却損	63	29
その他	219	2
特別損失合計	283	31
税金等調整前四半期純利益	36,528	20,769
法人税、住民税及び事業税	11,153	5,688
法人税等調整額	661	1,211
法人税等合計	11,815	6,899
四半期純利益	24,713	13,869
非支配株主に帰属する四半期純利益	658	528
親会社株主に帰属する四半期純利益	24,054	13,341

四半期連結包括利益計算書
第3四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2021年4月1日 至 2021年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年12月31日)
四半期純利益	24,713	13,869
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△1	△185
退職給付に係る調整額	△70	△80
その他の包括利益合計	△72	△266
四半期包括利益	24,640	13,603
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	23,984	13,076
非支配株主に係る四半期包括利益	656	527

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

当第3四半期連結累計期間(自 2022年4月1日 至 2022年12月31日)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

当第3四半期連結累計期間(自 2022年4月1日 至 2022年12月31日)

該当事項はありません。

(会計方針の変更)

「時価の算定に関する会計基準の適用指針」(企業会計基準適用指針第31号 2021年6月17日。以下「時価算定会計基準適用指針」という。)を第1四半期連結会計期間の期首から適用し、時価算定会計基準適用指針第27—2項に定める経過的な取扱いに従って、時価算定会計基準適用指針が定める新たな会計方針を将来にわたって適用することとしております。これによる当第3四半期連結累計期間に与える影響はありません。

3. その他

販売の状況

検査区分		前第3四半期連結累計期間 (自 2021年4月1日 至 2021年12月31日)		当第3四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年12月31日)		増減率(%)
		金額(百万円)	構成比(%)	金額(百万円)	構成比(%)	
検査事業	臨床検査事業 生化学的検査	38,620	28.3	38,914	31.4	0.8
	血液学的検査	8,120	5.9	8,175	6.6	0.7
	免疫学的検査	19,617	14.4	19,130	15.4	△2.5
	微生物学的検査	4,821	3.5	4,790	3.9	△0.6
	病理学的検査	7,052	5.2	6,965	5.6	△1.2
	その他検査	50,467	36.9	37,433	30.2	△25.8
	(臨床検査事業小計)	128,699	94.1	115,410	93.1	△10.3
	食品検査事業	3,327	2.4	3,540	2.9	6.4
	検査事業小計	132,027	96.6	118,951	96.0	△9.9
医療情報システム事業		3,558	2.6	3,861	3.1	8.5
その他事業		1,125	0.8	1,122	0.9	△0.2
合計		136,710	100.0	123,935	100.0	△9.3

(検査事業における名称の変更)

第1四半期連結会計期間より、ステークホルダーに対し解りやすい名称を使用することを目的として、従来「その他検査事業」としておりました名称を「食品検査事業」に変更しております。

この変更は名称の変更であり、販売の状況に与える影響はありません。